

編集後記

▼先日、初めて放牧中の牛を間近で見ました。目がくりくりととてもかわいかったです。『極みるく』おいしいです！▼先月の編集後記で「全然雪が積もりませんね」と書いたところ、2月はいっぱい積もりましたね。言霊でしょうか？ (安藤)

▼釧路東部消防組合ドローン運用開始式を取材。操縦者の操縦により動き出したドローンは、あっという間に高度を上げ、消防庁舎駐車場の上空から役場庁舎や若竹第2埠頭をアップで映し出していました。科学の進歩ってすごいですね。▼広報の仕事をしていると、締め切りに追われるからなのか毎日があっという間に過ぎていき、気づけばもう3月です。日が沈むのもだんだん遅くなってきており、春がすぐそばに来ているんだと感じます。(北本)

▼当初、今年の冬は暖冬と予報では言われていましたが、2月はやはり寒かったですね。▼取材で久しぶりに宮園公園スケートリンク場へ。『子どもは雪の子、元気な子』の言葉通り、寒さに負けずにスケートを滑っている子ども達の元気な姿を写真に収めました。(芳賀)

ひとのうごき

●人口 / 9,174人 (-9)
男 / 4,337人 (-6)
女 / 4,837人 (-3)

●世帯 / 4,358世帯 (-6)

●出生 / 4人 ●転入 / 10人

●死亡 / 12人 ●転出 / 11人

1月31日現在 ()内は前月比

■発行 / 厚岸町
■編集 / 総務課広報統計係

〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <http://www.akkeshi-town.jp>
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624

創作新民舞踊希納美流・丹羽納美依都を名乗り、樋口希納美会はまなす支部に所属している丹羽五子さん。先生である樋口希納美さんとの出会いは今から約26年前。家族の理解を得て踊りを習い始め、現在は月3回稽古をし、家でも毎日必ず扇子を持って踊りの練習をかかさないとのこと。

肩を痛めて手術をする前は、厚岸港まつり厚岸音頭市中大パレードの先頭で踊りを披露していた丹羽さん。現在でも港まつりの前には、町内の小中学校の児童生徒に踊りの指導をしている。踊りのほかにも、生がいがい大学では和絵紙クラブに所属し、家では使用しなくなった着物や帯をリメイクして服や小物を作っている。「手先の器用さは母親ゆずり。踊りも手芸も頭を使っていい運動になります」と笑顔で話してくれた。

Close up - クローズアップ -



踊ることが生きがいです
丹羽 五子さん (78歳)

#あっけしの暮らし
厚岸町公式 Instagram
フォローをお願いします！

1月21日から2月20日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介します。この投稿は、120件の『いいね！』がありました。

Instagram
akkeshi_no_kurashi ...
Akkeshi-gun, Hokkaido, Japan
今日と明日の2日間、厚岸町みんなのマルシェ実行委員会主催の『みんなのあそびば』が厚岸町社会福祉センターで開催されています。大ホールには屋内型キッズパークがあり、大勢の子ども達がとても楽しそうに遊んでいます。飲食ブースも充実しており、昼頃にはすでに完売している商品も。取材後に、いろいろと買い物して大満足。キッチンカーで販売しているタピオカドリンク・パブルワッフルは見た目がとてもかわいいです。
#みんなのあそびば
2020年2月15日

厚岸町公式フェイスブックでもInstagramの投稿を見ることができます！